

# わ や 便 り

## 〔和家たより〕 第2号

2020年1月20日発行  
尾鷲市大字向井151番地1  
特定非営利活動法人  
まぐのりあ  
電話(0597)37-4030  
FAX(0597)37-4031

## 年 頭 所 感

理事長 伊藤久子



新年明けましておめでとうございます。  
昨年4月1日に和家を開設し、早9ヶ月が過ぎようとしています。皆様の協力のもと何とか無事運営をしていくことができ感謝いたしております。今後とも温かく見守ってください。

昨年末には和家の玄関に大きなツリーを置いて頂き皆で飾り付けをしました。利用者の方々が楽しそうに飾っている姿を見てこの生活がいつまでも続きますようにとサンタさんをお願いをしました。

今年も一つでも多くの願いが叶うよう精一杯がんばりたいと思っています。皆様の協力をよろしくお祈りします。



## 和家スタッフからの報告

管理者 中島博子

平成31年4月1日、に「和家」を開設して9ヶ月が過ぎました。皆様には、開設時、それ以降も様々なご支援をいただき感謝しております。

重度の障がいを持つ人たちのグループホームとして4名の住人とスタッフが家族のような関係を作っていきたいとの思いで日々生活をしています。最初は新しい環境に慣れず、ストレスで高熱を出したり、不眠が続いたり、緊張したりすることがありましたが、3ヶ月程で落ち着き、慣れてくれたように思います。信頼関係ができることで、2人介助から1人介助ができるようになったことが大きな成果です。

その後も、波はありますし、言えない人の希望をくみ取るコミュニケーションや排せつの問題や体力低下、危険防止、肥満予防などそれぞれの課題があり、日中に通っている生活介護事業所や就労B型事業所と協力しながら、皆で外

出や季節行事を楽しんでおります。

開設1年目は事務手続きも不慣れで、とまどいや時間がかかることも多くありました。理事長、事務長、会計の努力には頭が下がります。

スタッフ（世話人、生活支援員）は、新しいホームが清潔で過ごしやすいよう支援をしています。日々、きれいに掃除をしたり、住人が喜ぶおいしい食事を作っています。ボランティアで花壇やプランターの手入れ、敷地内の草刈りをしてくださる方もみえます。スタッフやボランティアの皆様も「自分たちのグループホーム」という気持ちを持ってくださっているからだと思います。本当にありがとうございます。

賛助会員やご寄付を寄せていただいた方々も、日々の活動の様子を見るために立ち寄ってください。それが私たちの励みにもなります。今後ともよろしくお祈りします。

# 和家 2019年 思い出



内覧会(8月)



和家に集う仲間たち(9月)



野外活動・道の駅マンボウにて(5月)



熊野古道センター展覧会を見学(12月)

2019年4月1日、事業開始してから、「普通の家のような暮らし」を求め続けています。障がいを持つ仲間、ボランティア、近隣の皆様など多くの人たちに来て頂いたり、地域のイベントに出かけたりしました。

## ご協力ありがとうございました。



当法人の活動やグループホームの運営に多くの方々からご協力がありました。

大切に活用させていただきます。

【賛助会員】令和1年6月1日～令和1年12月31日

5名 10口 (10,000円)

【寄付金】令和1年6月1日～令和1年12月31日

株丸昇建設 様 100,000円

匿名希望 6名 2,185,765円

(合計) 2,285,765円



流し素麺(8月)

**From まぐのりあ** ★「和家」では、地域の皆さんとの繋がりによって、暮らしを作っていきたく思います。ボランティアさん大歓迎です。「同じ目線で対等な関係を作る気持ち」があれば、決して難しいものではありません。ご協力をお願いします。★『和家』は何処にありますか?と聞かれることがあります。「向井小学校の手前(すぐ隣り)です。」車でお越しの方は《向井小学校》とナビに入れてください。看板等は設置していません。グループホームといっても「普通の家」のようにしたいがためです。ご理解をお願いします。

**編集後記** ★「和家」開所からもうじき1年。昨年は必死に前だけを見て進んできました。今年は、少しは気持ちに余裕が持てればいいのですが… ★実家から家族の運転する車でホームに戻ったAさん。「早く帰ったら…」というような表情。人は自立しようとする時、親の存在を何かとうとうしく思うようだ…(?) / 「母親との絆は『太いロープ』であるが、切れてしまったら生きていけない。太くなくても何本ものひもや糸で人と繋がっていること。1本が切れても生きていける。」(東京大学先端科学研究センター当事者研究分野准教授の熊谷晋一郎氏の言葉) / 親からすれば、子どもの巣立ちは、何故か寂しいですね。あなたはどうか? どうでしたか? ★今年も「和家」と「わや便り」をよろしくをお願いします。(Y)